

第1111回 市売市況表

(令和7年8月6日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684

Fax0265-76-8759

○ 強気配 — 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	安値(円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	14,000	13,000	6,000	—	3m需要回復
		直	16~22	25,000	19,000	8,000	○	
		直	24~30	23,000	19,000	8,000	○	
	4.0	直	14~16	17,000	13,000	10,000	—	4m土台取りを中心に需要あり
		直	18~22	24,000	19,000	10,000	○	
		直	24~28	22,000	19,000	10,000	○	
		直	30上	21,000	18,000	10,000	—	
		元玉	26上	44,000	25,000	13,000	○	
	6.0	直	16~20	28,000	23,000	17,000	—	直造材でお願い
すぎ	3.0	直	14~16	10,000	7,000	6,000	—	3m柱取りに需要あり
		直	18~22	14,000	12,000	6,000	○	
	4.0	込	20上	13,000	10,000	7,000	○	直造材でお願い
		直	24~28	17,000	12,000	10,000	○	
		直	30上	17,000	12,000	7,000	○	
からまつ	4.0	込	18上	19,000	17,000	6,000	○	需要回復
くろがき	2.0	込	32	60,000	(本代)		—	時期が悪く、価格伸び悩み
きり	2.0	込	44	46,000	25,000	15,000	—	
けやき	1.4~6.6	込	26~86	30,000	15,000	9,000	—	
ぶな	2.0~4.0	込	24~28	20,000	16,500	14,500	—	

出品量 1,333 ㎡

販売量 1,313 ㎡

落札率 98 %

買い方 32 社

今回は、国有林から高齢級ヒノキが大量に出品され、高値続出の大変賑やかな市売りとなりました。製材用丸太について、ヒノキは原木が少ないことから、3.0m、4.0mともに需要回復となりました。引き続き直造材でのご出品をお願いします。

スギは需要が増えておりますので、積極的な出品をお願いします。直造材を基本とし、18~22cmは3.0m、24cm上は4.0mを主体にお願いします。

カラマツは継続的な需要が見込まれますので、直造材での出品をお願いします。

合板用丸太については、継続的な原木不足からしばらくの間の需要はあります。今後、状況が変わりましたら、その都度ご連絡させていただきます。

広葉樹については、時期が悪くなり、良材であっても価格が伸び悩みました。極力、秋以降の伐採に変更をお願いします。もし、伐採される場合は、事前のご相談をお願いします。

今後も需要動向に注意しながら、造材方法等ご相談させていただきますのでよろしくお願いいたします。

【お願い】令和7年4月1日からの「クリーンウッド法」施行に伴い、出荷の際には合法的に伐採された木材であることを証明する書類(伐採届、経営計画認定書 等)の提出をお願いします。(安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をお願いします。)

次回 令和7年9月10日(水)